

事業報告

2023年4月1日から2024年3月31日

一般社団法人日本ハンドボールリーグ

【目次】

1	当法人の現況に関する事項.....	2
(1)	事業の経過およびその成果.....	2
(2)	直近3事業年度の財産および損益の状況.....	5
(3)	主な事業内容.....	5
(4)	主たる事務所の状況.....	5
(5)	会員に関する事項.....	6
(6)	職員に関する事項.....	6
(7)	役員会等に関する事項.....	6
(8)	対処すべき課題と重点施策.....	7
2	役員等に関する事項.....	7
(1)	理事.....	7
(2)	監事.....	7
(3)	顧問.....	8
(4)	退任した役員等.....	8

1 当法人の現況に関する事項

(1) 事業の経過およびその成果

正味財産期末残高		予算額	決算額	差異
経常収益		219,820	265,231	45,411
経常費用	事業費	143,450	206,338	62,888
	管理費	44,965	46,425	1,460
小計		188,415	252,763	64,348
経常外増減	経常外収益	0	0	0
	経常外費用	0	0	0
小計		0	0	0
当期一般正味財産期末残高		31,405	12,468	▲18,937

*単位（千円）、千円未満は四捨五入

<事業の概況>

2023 年は、開幕前の 5 月に新型コロナウイルス感染症が 5 類移行となったことで、試合会場に訪れるファン・サポーターが増え、各会場に熱量が戻ってきました。

約 4 年振りに感染症に係る制限のない中での開催となった第 48 回日本ハンドボールリーグ（2023-24 シーズン）は、男子リーグが 7 月、女子リーグが 10 月にそれぞれ開幕し、翌年 2024 年 5 月末にシーズンが終了しました。年度を跨いでレギュラーシーズンを実施するのは初めてであり、従来の日本ハンドボールリーグの試合日程は大きく変更されました。

2023-24 シーズンは、新たに男子リーグに富山ドリームスが参加し、男子は 13 チームが 2 回戦総当たりで 156 試合を、女子は 11 チームが 2 回戦総当たりで 110 試合を実施し、総試合数を 266 試合とする計画を策定しました。同計画においては、年間来場者数目標を 148,344 名（第 42 回（2017-18 シーズン）と同数）、1 試合平均来場者数を 577 名と設定しました。

その結果、2023 年度は計画された 266 試合のうち 179 試合が実施され、来場者数は 118,257 名、1 試合平均来場者数 660.6 名を記録し、1 試合平均来場者数で見ると目標値と比較して 114.4%となりました。

2023-24 シーズン（7 月～3 月）入場者数推移

【男子】	平均	合計	試合数	7/8	7/15	7/17	7/22 23	7/28-30	8/5,6	8/10-13	8/26	9/2	10/14	11/11 12	11/18	11/21 23	11/25 26	12/2	12/9	2/4	2/9,10	2/12	2/17 18,21,2 4	3/23	3/30,31
トヨタ東日本	855	5,128	6			968		367		494				1,023	936		1,046								788
大崎電気	602	4,212	7	268			281		420	363				378			654				1,248			963	
ジークスター	1,098	8,783	8	1,007					806	1,087	417					1,545		959		1,221	1,002			1,156	
アスフレBM	476	3,331	7		570					377			307				475		542		602	573		262	
ドリームス	828	5,794	7		820	750	850		800	362				1,173			1,108							293	
福井永平寺	489	3,420	7			490	460			220				532			320	350					818		450
大同特殊鋼	660	3,959	6	263				512		373				987	437	623									1,137
トヨタ車体	897	7,172	8	1,011					490	276	551	594					1,203		845				1,537	941	
豊田合成	1,428	11,424	8	1,120					1,615	1,435	368				1,181		2,205	2,214			1,009		645		
ワクナカ	621	4,349	7		760	786	260			381				793		711						518			521
ウルヴス	336	2,352	7			942	216	238		447							321					200	184		251
レットル佐賀	661	5,286	8	844	394		662			321				722	779			771			668			446	
コラソン	891	6,235	7		1,685	765		712		222				828		957						573			715
全体	718	76,066	106	4,513	4,229	4,701	2,729	4,250	4,232	4,621	551	594	307	5,336	2,718	5,551	5,632	5,994	1,387	1,221	4,529	2,682	5,040	1,387	3,862
			平均入場者数	752	846	784	455	708	846	355	551	594	307	889	680	925	939	999	694	1221	906	536	720	694	644

【女子】	平均	合計	試合数	10/21 22	10/28 29	11/3	11/5	11/11 12	1/14	1/19-21	1/27 28	2/3	2/10-12	2/17 18	2/23	2/25	3/1-3	3/9 10
アランマーレ	795	4,770	6	1,105		882		881			605		594		772			525
北國銀行	652	3,911	6	1,223				985		203	211		674		685	604		
ブルズ	462	1,848	4				384			562			536	439			463	
HC名古屋	499	2,493	5		674			433				540	550		482			364
バイオレット	552	2,759	5		736		530			487			689	553			453	
ラヴィッツ	408	2,449	6			226	312	814			417		143	227		453		
イズミ	771	4,624	6	816		785				835		737	444			730	721	
香川銀行	622	3,111	5			684				594		463	451	837	533			
オムロン	616	4,311	7	688	698		303				571	666	592				764	621
ソニー	816	4,082	5	1,024	445							591	569		719		1,303	
テラス	309	2,162	7				570	582	306		160		429	172		185		187
全体	578	42,191	73	4,856	2,553	2,577	2,099	3,695	306	2,681	1,964	2,997	5,671	2,228	3,191	1,972	3,704	1,697
			平均入場者数	971	638	644	420	739	306	536	393	599	516	446	638	493	741	424

(注) 集中開催(男子:8/10-13、女子2/10-12)の入場者数は、チーム平均、合計には換算しない

2023-24シーズンは、公益財団法人日本ハンドボール協会(JHA)が計画・実施する日本代表活動においても重要なシーズンとなりました。パリ2024オリンピック予選(女子)期間:8/17~8/23、開催地:日本・広島、(男子)期間:10/18~10/28、開催地:カタール)の開催や、コロナ禍の影響で2023年に延期された第19回アジア競技会の開催(9/24~10/5、開催地:中国・杭州)、それらの国際大会への参加と付随して行われる日本代表活動を考慮して、2023-24シーズンの開幕時期を、それぞれ男子7月、女子10月としましたが、シーズン中に日本代表活動が急遽行われることとなったため、代表に選手が多数選出されたチームは、予定されていた試合日程を変更するなどの対応に迫られました。

IHF(国際ハンドボール連盟)が設定するNTW(National Team Week)や国際大会、それに付随行われる日本代表活動に伴ってレギュラーシーズンの試合日程を調整せざる得なくなったことは、競技強化とリーグ戦における公平性の確保との両立の面で多くの課題を残しましたが、男子日本代表がパリ2024オリンピック予選で強豪のバーレーンに勝利し、パリオリンピック出場権を獲得するという成果を出すこともできました。

チャレンジ・ディビジョンは2023年度に第15回目を開催しました。2009年、当時の日本ハンドボールリーグ機構は「厳しい経済環境下、企業スポーツチームが休廃部に追い込まれる状況を打ち破り、より多くの社会人から大学生などのハンドボールに活動の機会を提供する」べく、日本ハンドボールリーグの下部リーグにあたるチャレンジ・ディビジョンを設立しました。チャレンジ・ディビジョンへは、①JHA「一般A」に登録されたチーム、②各都道府県協会で国体用に編成されたチーム、③JHA「大学」登録した各学連1部リーグ大学チームを対象に開催されてきました。

毎年参加チームを広く公募する形で開催し、この15年間で、男子は延べ41チームが参加、女子は延べ4チーム(女子は6回開催)が参加しました。

近年においては、チャレンジ・ディビジョンへの参加を日本ハンドボールリーグへの参入要件として位置付け、その結果、日本ハンドボールリーグに参入したチームは男子、女子共に3チーム計6チームとなりました。

一方で、チャレンジ・ディビジョンは、参加チームの減少、受益者負担の増大、日本ハンドボールリーグ参入を目指すチームがいなくなったことなどの諸事情に加え、上記の通りの成果を上げたことから一定の役割を果たしたものと評価し、2023年度をもって終了するに至りました。

チャレンジ・ディビジョン参加チーム推移

シーズン	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023
回数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
男子参加チーム	11	10	12	12	10	12	16	16	22	20	10	12	10	6	9
女子参加チーム								2	0	0	2	2	2		

JHLジュニアリーグは、2023年に第13回を開催しました。

日本ハンドボールリーグでは、日本ハンドボールリーグに加盟するチームの社会貢献と地域密着活動の一環としてジュニアチームの設立・運営を推進し、ジュニア世代のリーグ戦を開催することを一つの目標として取り組んできました。

この大会は、日本スポーツ振興センターのスポーツ振興くじ助成金を活用して開催しており、この大会に出場した選手から、JHA が主催する NTS（ナショナルトレーニングシステム）に参加する選手や、NTA（ナショナルトレーニングアカデミー）に参加する選手が輩出されるなど、次世代のハンドボール選手の育成にも寄与しています。

2023 年度は、延べ 32 チーム（（東ブロック）男子 8 チーム、女子 6 チーム、（西ブロック）男子 10 チーム、女子 8 チーム）が参加し、前年度より 2 チーム増えました。

年度末には、東西の優勝チームによる優勝決定戦が開催されており、2023 年度は 2 月に開催された名古屋セントラルゲームズ（全女子チームによる集中試合開催）の会場である名古屋金城ふ頭アリーナにて開催され、トップリーグの選手たちと同じコートで試合が行われました。

2020 年、2021 年頃からは、このジュニアリーグの第 1 回大会に出場した選手が、日本ハンドボールリーグ加盟チームの選手として登録されるようになり、地域密着活動として継続してきた成果が、次世代の人材育成という形で結実され始めていると言えます。

日本ハンドボールリーグの改革に向けても精力的に取り組んでいます。2023 年 3 月に開催された理事会においては、2021 年 12 月に発表された新リーグ構想に代わって、一部のチームから提案のあった修正案に基づきリーグ改革を推進することを決議しました。

それにより、2024 年 9 月に開幕予定の新リーグには、2022-23 シーズンに加盟する男子 12 チーム、女子 11 チームと、2023-24 シーズンから JHL に加盟した富山ドリームスが参加することがあわせて承認決議されました。

また、2023 年 9 月には、2024 年 9 月に開幕予定の新リーグにアルバモス大阪が参加することも決定されました。

2023 年度は一般社団法人日本ハンドボールリーグの役員改選がおこなわれ、理事、監事全員が任期満了で退任した上で新たな理事会が 7 月に発足し、その後も追加の役員選考を進めた結果、10 月に新たに 8 名の理事が加わることとなりました。

日本ハンドボールリーグは、10 月の理事会において、加盟する各チームが主体的にリーグ改革に向けた検討を進めるべく、5 つのテーマごとにワーキンググループを発足させ、そのリーダーを実行委員会の委員が担うことにより、全チーム参加の下で建設的に議論、検討を進めることとしました。

2024 年 9 月からの 2024-25 シーズンを新リーグ元年と位置付け、日本ハンドボールリーグが世界最高峰のリーグとして発展していけるよう、引き続き議論を重ねてまいります。

(2) 直近3事業年度の財産および損益の状況

		2021年度 (自2021年4月1日 至2022年3月31日)	2022年度 (自2022年4月1日 至2023年3月31日)	2023年度 (自2023年4月1日 至2024年3月31日)
経常収益		203,006	256,372	265,231
経常費用	事業費	180,792	235,926	206,338
	管理費	43,873	43,399	46,525
小計		224,665	279,325	252,763
経常外増減	経常外収益	0	0	0
	経常外費用	0	372	0
税引前当期一般正味財産期末残高		▲21,659	▲23,325	12,468

*単位(千円)、千円未満は四捨五入

(3) 主な事業内容

(事業一覧)

- ① 日本ハンドボールリーグの試合の主催及び公式記録の作成
 - ・第48回日本ハンドボールリーグ(レギュラーシーズン男子) ※1 106試合
 - ・第48回日本ハンドボールリーグ(レギュラーシーズン女子) ※1 73試合
- ② 第13回JHLジュニアリーグ※2の主催及び記録の作成
 - ・東ブロック 31試合、西ブロック 20試合、優勝決定戦 2試合 全53試合の開催
- ③ 第15回チャレンジ・ディビジョン※2の主催及び記録の作成
 - ・リーグ戦 36試合、順位決定戦 12試合、全48試合の開催
- ④ ハンドボールに関する諸規約の制定
- ⑤ インターネット配信等を通じた広報普及
- ⑥ ハンドボールをはじめとするスポーツに関する映像等の制作および活用
- ⑦ その他目的を達成するために必要な事業

※1 第48回日本ハンドボールリーグ(2023-24シーズン)は、プレーオフ含めてシーズン終了が2024年5月末を予定しており、2023年度内に開催した試合数として表記

※2 日本スポーツ振興センター(JSC)くじ助成対象事業

(4) 主たる事務所の状況

名称	所在地	事業内容等
一般社団法人日本ハンドボールリーグ	東京都新宿区霞ヶ丘町4番2号 JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE 6階	公益財団法人日本ハンドボール協会の傘下団体として、日本ハンドボールの競技力向上、普及活動及び事業発展においてサステナブルな環境を構築することにより、豊かな日本スポーツ文化の確立、そして、社会連携、国際交流に寄与することを目的とする

(5) 会員に関する事項

種類	前年度末	当年度末	増減
正社員	24名	25名	1
特別社員	1名	1名	—
合計	25名	26名	1

(6) 職員に関する事項

種類	前年度末	当年度末	増減
常勤職員	5	5	—
受入出向	1	1	—
合計	6	6	—

(7) 役員会等に関する事項

① 理事会

開催年月日	種類	出席理事数	出席監事数
2023年4月19日	通常	9名(10名中)	2名(2名中)
4月21日	書面	10名(10名中)	2名(2名中)
5月8日	書面	10名(10名中)	1名(1名中)
5月17日	通常	9名(10名中)	1名(1名中)
6月5日	臨時	8名(10名中)	1名(1名中)
6月15日	通常	9名(10名中)	1名(1名中)
6月21日	臨時	7名(10名中)	1名(1名中)
7月3日	臨時	3名(3名中)	1名(1名中)
7月25日	通常	3名(3名中)	1名(1名中)
8月24日	通常	3名(3名中)	1名(1名中)
9月27日	通常	3名(3名中)	1名(1名中)
10月25日	通常	11名(11名中)	2名(2名中)
11月22日	通常	11名(11名中)	2名(2名中)
12月26日	通常	11名(11名中)	1名(2名中)
2024年1月24日	通常	11名(11名中)	2名(2名中)
2月27日	通常	10名(11名中)	2名(2名中)
3月15日	臨時	11名(11名中)	2名(2名中)
3月27日	通常	10名(11名中)	2名(2名中)

② 総会

開催年月日	種類	出席社員数
2023年6月14日	臨時	25個(25個中)
6月30日	定時	25個(25個中)
10月25日	臨時	25個(25個中)
2024年1月10日	臨時	25個(25個中)
3月27日	臨時	26個(26個中)

(8) 対処すべき課題と重点施策

2023年7月に新たな理事会が発足するとともに、同年10月には新たに8名の理事が追加されました。日本ハンドボールリーグの実行委員会においては、継続的に新リーグ・ビジョン案について、理事会での意見等を受けながら議論を重ねてきています。

具体的には、現在、①ハンドボール界全体として、これまでのハンドボールや他競技団体とどのように差別化を図っていくのかが問われている中、全チームが一体となってスタートを切ることを前提としつつ、②最初から完全な形を目指すのではなく、アジャイルしながらより良いものにしていくことを前提に、チームとリーグが一体となって行動するという基本方針に則って、議論を進めています。

今後は、次世代育成の強化やプロ化の在り方、大会フォーマットの見直しなどの主要論点について一定の結論を得たうえで、2024年6月下旬に新リーグ・ビジョンの概要を対外的に発表することとしています。

2 役員等に関する事項

(1) 理事

役職名	氏名	任期	常勤・非常勤	他法人等の代表状況等
理事長	中村 和哉	自 2023年6月30日 至 2025年6月30日	非常勤	公益財団法人日本ハンドボール協会 副会長
専務理事	壹貫田 剛史	自 2023年10月25日 至 2025年6月30日	非常勤	合同会社エデュキュル 代表社員
理事	岡 正規	自 2023年6月30日 至 2025年6月30日	非常勤	豊田合成ブルーファルコン オーナー
理事	大賀 智也	自 2023年10月25日 至 2025年6月30日	非常勤	ジークスタースポーツエンターテインメント株式会社 代表取締役社長
理事	三家本 達也	自 2023年10月25日 至 2025年6月30日	非常勤	株式会社イズミ 取締役副社長
理事	宮本 英範	自 2023年10月25日 至 2025年6月30日	非常勤	公益財団法人日本ハンドボール協会 専務理事
理事	荒木 香織	自 2023年10月25日 至 2025年6月30日	非常勤	株式会社 CORAZON チーフコンサルタント
理事	鈴木 万紀子	自 2023年10月25日 至 2025年6月30日	非常勤	株式会社カノアクルー 代表取締役
理事	砂川 浩慶	自 2023年10月25日 至 2025年6月30日	非常勤	立教大学社会学部長・教授
理事	松中 信彦	自 2023年6月30日 至 2025年6月30日	非常勤	—
理事	廣瀬 俊朗	自 2023年10月25日 至 2025年6月30日	非常勤	株式会社 HiRAKU 代表取締役

(2) 監事

役職名	氏名	任期	常勤・非常勤	他法人等の代表状況等
監事	林 いづみ	自 2023年6月30日 至 2025年6月30日	非常勤	桜坂法律事務所パートナー弁護士

監事	中村 友理香	自 2023 年 10 月 25 日 至 2025 年 6 月 30 日	非常勤	中村公認会計士事務所副所長 公認会計士 税理士法人舞副所長 税理士
----	--------	---	-----	--------------------------------------

(3) 顧問

役職名	氏名	任期	常勤・非常勤	他法人等の代表状況等
顧問	市原 則之	自 2023 年 12 月 26 日 至 2025 年 6 月 30 日	非常勤	一般社団法人日本トップリーグ連携機構 専務理事 公益財団法人日本ハンドボール協会 顧問
顧問	山下 泉	自 2023 年 12 月 26 日 至 2025 年 6 月 30 日	非常勤	公益財団法人日本ハンドボール協会 顧問
顧問	川上 憲太	自 2023 年 12 月 26 日 至 2025 年 6 月 30 日	非常勤	—

(4) 退任した役員等

2023 年 4 月 30 付で、松本泰介監事が一身上の都合により辞任。

事業報告の付属明細

1. 役員以外の法人等の業務執行理事等との重要な兼職の状況

役員以外の法人等の代表状況等については、事業報告「2 役員等に関する事項」の通り。
なお、理事長以下、業務執行理事に関する重要な他法人の兼職については以下の通り。

区分	氏名	兼職先法人等	兼職の内容	関係
理事長	中村和哉	公益財団法人日本ハンドボール協会	副会長	上部団体